

船舶事故等調査報告書

平成24年12月20日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012横第129号
事故等種類	乗揚（海苔養殖施設）
発生日時	平成24年1月8日（日） 12時00分ごろ
発生場所	千葉県富津市明治百年記念展望塔北方沖 明治百年記念展望塔から真方位358° 2,440m付近 （概位 北緯35° 20.1′ 東経139° 47.0′）
事故等調査の経過	平成24年8月9日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	モーターボート <sup>ファースト</sup> First port <sup>ボート</sup> VI、9.1トン 235-36337千葉、興銀リース株式会社（船舶所有者）、株式会社ファーストポート（船舶借入人）
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士 操縦者、二級小型船舶操縦士（若年者5トン）
死傷者等	なし
損傷	本船 船底塗装剥離 海苔養殖施設 枠綱2本、浮子綱19本、鉛44個、海苔網72枚を破損
事故等の経過	本船は、船長及び操縦者が乗り組み、富津市富津岬の南側を目指して南進中、船長が、第2海堡の東側を通航することとしていたので、小用のために操縦を操縦者に任せようと思った際、第1海堡を第2海堡と見間違えて第1海堡の東側に向けるように指示して操縦席を離れた。 本船は、操縦者が指示どおりに操船して南進中、平成24年1月8日12時00分ごろ、明治百年記念展望台の北方付近の富津漁業協同組合が所有し、管理する海苔養殖施設に乗り揚げた。 本船は、富津漁業協同組合所属の漁船により救助されて脱出した。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期
その他の事項	船長は、富津岬北方沖付近の航行経験が2回目であり、海苔養殖施設が設置されていることを知っていた。 本船は、GPSを設備していたが、海図を備えていなかった。
分析 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与	あり なし なし

<p>判明した事項の解析</p>	<p>本船は、富津岬の南方に向けて南進中、船長が、操縦者に操縦を任せる際、第1海堡を第2海堡と見間違えて第1海堡の東側に向けるように指示し、操縦者が指示に従って第1海堡の東側に向けて航行したことから、海苔養殖施設に向けて航行することとなり、同養殖施設に乗り揚げたものと考えられる。</p> <p>船長は、操縦者に操縦を任せ、小用のために操縦席を離れたものと考えられる。</p>
<p>原因</p>	<p>本事故は、本船が、富津岬の南方に向けて南進中、船長が、操縦者に操縦を任せる際、第1海堡を第2海堡と見間違えて第1海堡の東側に向けるように指示し、操縦者が指示に従って第1海堡の東側に向けて航行したため、海苔養殖施設に向けて航行することとなり、同養殖施設に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>
<p>参考</p>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海苔養殖施設の設置区域を確かめ、同区域に接近しないよう、船位を確認して航行すること。</li> </ul>